



本の森だより

No.119 3月号



高知県内の鉄道開業100年

1924年（大正13年）3月30日、高知線（現土讃線）
須崎—日下間が開通し11月に高知市までつながった!!

今年で県内で鉄道が走り始めて100年の節目の年です!!
土讃線は1951年（昭和26年）に窪川まで延伸。
開業時から走り続けた蒸気機関車(SL)は1956年（昭和31年）に
ディーゼル車が導入され姿を消していった。



3月1日で予土線（高知県四万十町岩井—愛媛県宇和島市北宇和島）は
50周年となります。



高知県民はJR列車をなぜか
「汽車」といいますネ
”電車”は路面電車のことですし、
高知で走っているJR列車は
ディーゼルなんですけどネ

3月21日は

ランドセルの日



昨今ではファッションとして注目を浴びているランドセル。欧米のセルブを筆頭に、日本のアニメを通じて知った海外の若者の間でも人気に。そして、ファッションとしての需要だけでなく、日本で使わなくなったランドセルをアフリカの子どもたちに寄付をするボランティア活動でも注目を集めています。



ランドセル関連本